

令和3年度 日本学生支援機構奨学金 貸与奨学金 二次採用 応募手続き（板橋校舎）

★応募にあたって今一度しっかり理解してください★

- ・「奨学金を希望する皆さんへ（ピンク色の冊子）」と以下をよく読み必ず本人が期日までに所定の手続きを行ってください。
- ・貸与奨学金は、経済的理由により修学に困難がある優れた学生等に対し、学資として奨学金を貸与する制度です。「貸与」ですから返還の義務があり、必ず返還しなくてはなりません。また、留年や成績不振の場合には奨学生資格を失うことにもなりますので、勉学に励むことが条件となります。
- ・奨学金の受給者は保護者ではなく本人です。連絡もすべて学生本人と行いますので、必ず本人が手続きを行ってください。保護者の方はお子様が制度を正しく理解するよう手助けするに留めてください。

※9月30日（木）まではすべて郵送での応募手続きとなります。10月1日（金）以降の応募手続きについては、対面授業が再開された時点で、窓口への提出も可とします。

STEP1. 奨学金初回入金日と申請時期について確認する

STEP1.～STEP7 までの手続きが完了した時期によって、奨学金の初回入金日が異なります。

奨学金初回入金日	申請期間（STEP1～STEP7 完了まで）
11月11日（月）	確認した今から ～9月30日（木）
12月10日（金）	10月1日（金）～10月29日（金）

STEP2. 申請書類をホームページより印刷する。

▼貸与奨学金のみを希望する方

https://www.tokyo-kasei.ac.jp/campus_support/scholarship/r2_jassonew.html

STEP3. 大学へ書類を提出（郵送または窓口）

提出（窓口）：東京家政大学学生支援課 16 号館 1 階（平日 9:00～17:00）

提出（郵送）：申請書類②提出書類確認表の 3 ページにある送付先を切り取り、封筒に貼付して送付してください。（学部ごとに送付先が異なりますのでご注意ください。）品名欄には「日本学生支援機構奨学金提出書類 在中」と記入してください。

STEP4. 大学から「マイナンバー提出書」のセットと「識別番号（ID・パスワード）」を受け取る

必要書類を受領後、大学から「マイナンバー提出書」のセットとインターネットで入力・送信するための「識別番号用紙」を郵送します。※大学へ書類送付後、5 営業日経過しても届かない場合、学生支援課 日本学生支援機構奨学金窓口までご連絡ください。**※STEP3.で提出する②提出書類確認表のお届け先住所に記入されている住所へお送りします。**

STEP5. スカラネット入力下書き用紙の記入

「スカラネット入力下書き用紙」の記入

この後に行うインターネットでの「スカラネット」入力 & 送信に備えて、必ず事前に「スカラネット入力下書き用紙」に記入して準備してください。「スカラネット入力下書き用紙」は、本学ホームページからダウンロードし、印刷してください。注意書きをよく読み、間違えのないように記入してください。スカラネット入力下書き用紙は大学へ提出する必要はありませんが、採用可否がわかるまでご自身で保管してください。

STEP6. 「スカラネット入力下書き用紙」を見ながら、インターネットから正確に入力・送信する

【入力 & 送信アドレス】<https://www.sas.jasso.go.jp/>

★注意★

提出後の修正はできません。注意事項をよく確認し、入力内容確認画面は印刷して保管してください！

- **受付時間は、8：00～25：00 です。**
- 「スカラネット入力」は、パソコン・スマートフォン・タブレット端末を使用して行ってください。
パソコン：Internet Explorer, Microsoft Edge、スマホ・タブレット：Safari、Google Chrome からスカラネットの動作環境詳細は、「奨学金を希望する皆さんへ（ピンク色の冊子）」P.40 を確認してください。
- 入力完了後に表示される「**受付番号**」を必ず控えておいてください。
奨学金を希望する皆さんへ（ピンク色の冊子）」P.43 を確認してください。

【期限】10月29日（金）

★「スカラネット入力下書き用紙」記入および入力・送信における注意事項★

【準備するもの】

- ① 令和3年度 日本学生支援機構奨学金 貸与奨学金 **二次採用** 応募手続き（本資料）

- ② 2021年度在学者用貸与奨学金案内「奨学金を希望する皆さんへ」（ピンク色の冊子）
- ③ スカラネット下書き用紙
- ④ マイナンバー提出書のセット（水色の封筒）
- ⑤ 提出書類確認表

【貸与奨学金：確認事項】

- ① 貸与月額「奨学金を希望する皆さんへ（ピンク色の冊子）」P.6
- ② 利率の算定方式「奨学金を希望する皆さんへ（ピンク色の冊子）」P.16～P17※第二種奨学金・入学時特別増額貸与奨学金希望者のみ
- ③ 返還方式「奨学金を希望する皆さんへ（ピンク色の冊子）」P.18～P19
- ④ 保証制度「奨学金を希望する皆さんへ（ピンク色の冊子）」P.22～P26

【選考基準】

▼貸与奨学金

選考項目	対象年月日・内容	手続き
1.人物	求めること：学習活動その他生活の全般を通じて態度・行動が学生にふさわしく、将来良識ある社会人として活動できる見込みがあること。	大学として総合的に判断します。
2.成績	(1年生) 評定平均値（調査書）による評価 (2年生以上) 入学時～現時点までの成績による評価	大学で調査しますので、手続き不要です。
3.家計	(全学年) 原則マイナンバーにより情報を取得しますが、生計維持者の収入状況によって提出していただく書類があります。詳しくは冊子「奨学金を希望する皆さんへ」を参照ください。※特別控除は、出願日現在	マイナンバー書類および該当書類を指定期日までに提出してください。

【下書き用紙記入時に確認してください】

【マイナンバー提出書情報】

申込IDとパスワードは、一人ひとり異なります。必ず、マイナンバー提出書に書かれているID・パスワードを入力してください。

【D－あなたの在学情報】

1. (2) 学籍番号

学籍番号：数字6桁を記入してください。（例：210001）※冒頭にアルファベット（KやJ）は不要

1. (3) 学部（科）

在学している学部（科）名：以下の表に準じて、記入してください。

所属	入力情報
家政学部	家政学部(看護学科以外)
人文学部	人文学部

健康科学部		健康科学部
子ども学部		子ども学部
短期大学部	保育科	教員養成
	栄養科	家政関係

1. (4) 別科

本学には、別科はありませんので、必ず「いいえ」を選択してください。

1. (6) 昼夜課程

「昼（昼夜開講含む）」を選択してください。

1. (7) (8) 入学年月／正規の卒業予定年月

以下の表を参照し、記入してください。※2021年4月に3年次に編入した人の場合、入学年月は2019年4月と記入してください。

	学年	入学年月	正規の卒業予定年月
大学	1年	2021年4月	2025年3月
	2年	2020年4月	2024年3月
	3年	2019年4月	2023年3月
	4年	2018年4月	2022年3月
短大	1年	2021年4月	2023年3月
	2年	2020年4月	2022年3月

1. (9) 正規の修業年限

大学生は、「4年0か月」・短大生は、「2年0か月」と記入してください。

1. (10) キャンパス住所

板橋校舎：〒173-0003 東京都板橋区加賀 1-18-1

狭山校舎：〒350-1324 埼玉県狭山市稲荷山 2-15-1

〔F－奨学金貸与額情報〕

2. (4) 貸与始期〈第二種奨学金希望者のみ選択可能〉

以下の表を参考に希望する貸与始期を記入してください。

第二種
2021年10月～2022年3月のいずれかを選択

〔I－あなたの返還誓約書情報〕

1. (4) 住所

現住所を正確に記入してください。

2. 連帯保証人・保証人情報<人的保証選択者のみ>

連帯保証人および保証人の方の情報を正しく記入してください。

※連帯保証人および保証人の住所は住民票に記載されている住所を記入してください。

※記入情報に誤りがあると奨学金採用後に訂正の手続きが必要になります。誤りのないように記入してください。

【J－あなたの家族情報】

3. (1) 家族人数

家計が同一である方の人数を記入してください。

※すでに就職している兄弟姉妹や年金を受け取っている祖父母等は同一家計の人数にははいりません。

4. (2) - (f) 所得および (3) - (f) 所得

収入に関する証明書類提出者のみ記入してください。

※「1.」給与所得と「2.」商店・農業工業、個人経営の欄の年額欄は、マイナンバーにより収入情報を取得するため、入力画面には表示されません。

【K－特記事項】

1. 授業料

以下の表に準じて、記入してください。

学部	学年	令和3年度授業料
家政学部／人文学部／子ども学部	1～2年・編入	74万円
	3～4年	76万円
健康科学部	1～2年	100万円
	3～4年	102万円
短期大学部		70万円

【L－家庭事情情報】

記述式となっています。できるだけ具体的に記入してください。記述が乏しい場合には受理されない可能性がありますので、注意してください。

【M－奨学金振込口座情報】

学生本人の名義であることが必要です。（父母名義の通帳は認められません）

口座名義人、銀行名、支店名、店番号、口座番号が書かれた部分の通帳コピーをスカラネット入力下書き用紙15ページに貼付してください。誤入力の場合、初回振込が翌月以降になるなど、予定通りに奨学金を受け取ることができなくなります。

▼取り扱い可能な口座

日本国内の銀行（ゆうちょ銀行を含む）、信用金庫、労働金庫、信用組合（一部を除く）

▼取り扱いできない口座

- ・ 貯蓄預金口座

- ・ 一定期間以上取引がない口座（休眠口座）
- ・ 農協、信託銀行、外資系銀行、インターネット専業銀行（楽天銀行、ジャパンネット銀行等）、その他一部の銀行（新生銀行・あおぞら銀行・セブン銀行等）

〔□－緊急・応急採用情報〕

最後の「緊急・応急採用情報」は記入不要です。

STEP7 マイナンバー書類郵送 ※郵便局の窓口にて簡易書留で郵送

「マイナンバー提出書」および「身元確認書類」を不備なく準備し、**インターネット入力・送信後、1週間以内に**専用の提出用封筒（緑色）を使用して**簡易書留**で郵送してください。提出書類の詳細は、「マイナンバー提出書」のセットに同封されているマイナンバー（個人番号）の提出方法を参照してください。

※マイナンバー書類の不備や未提出は、家計に関する審査が行えず、応募取消や採用保留となります。

※マイナンバー書類に不備があった場合、日本学生支援機構から**「学生本人の住民票住所」**へ書類が返送されます。

● 「マイナンバー提出書」記入時の特記事項

- ・ 学校名は、大学生「東京家政大学」／短大生「東京家政大学短期大学部」と正確に記入してください。
- ・ 貸与奨学金と併せて申し込む場合も、「マイナンバー提出書のセット」は1部のみの提出です。

【最終受付期限】10月29日（金）消印有効 ※期限を過ぎると受付を拒否されますので注意してください※

【マイナンバーの提出に関する問い合わせ先】0570-001-320（ナビダイヤル）

※受付時間：平日のみ 9：00～18：00

● 奨学金に関する連絡

- 奨学金担当部署は、以下の通りです。

【家政学部／人文学部／短期大学部】学生支援センター 学生支援課（16号館1階）

〒173-8602 東京都板橋区加賀 1-18-1

【健康科学部／子ども学部】狭山学務部 学務課②窓口（1号館2階）

〒350-1398 埼玉県狭山市稲荷山 2-15-1

奨学金に関するお問い合わせにつきましてはメールでも受付しています。

返信まで時間がかかる可能性がありますので、余裕を持ってお問い合わせください。

問い合わせ可能時間：月～金 9：00～16：30

※土日祝日は対応できません。

【問い合わせ先】

●板橋校舎（家政学部、人文学部、短期大学部）

syogakukin_itabashi@tokyo-kasei.ac.jp

●狭山校舎（健康科学部、子ども学部）

s-syogakukin@tokyo-kasei.ac.jp

※メールには、①学籍番号 ②学生氏名 ③学生携帯番号 ④問い合わせ内容を必ず入れてください。

※奨学金は奨学生本人に支給されるものです。質問などは学生本人が直接連絡してください。

★注意★

●大学からの連絡はポータルで行います。携帯電話への転送設定をしていただき、必ず1日1回はポータルにログインしてメッセージを確認してください。また、以下の番号より電話連絡することもありますので、不在着信があったら、必ず折り返しの電話を入れてください。各自、携帯電話に電話番号を登録しておいてください。

【家政学部／人文学部／短期大学部】03-3961-6193 または 03-3961-2079

【健康科学部／子ども学部】04-2952-1626

●今後の予定

日程・時期	内容	
初回入金日 毎月11日	日本学生支援機構や学校および金融機関からの連絡はありませんので、各自で入金確認（通帳記帳）を必ず行ってください。以後の入金日は毎月11日（予定）です。 ※11日が土日祝日に当たる場合、直前の平日となります。 ※4月は20日前後、5月は15日前後になります。次年度4月以降に日本学生支援機構ホームページで確認してください。	
以下は、奨学金の種類によって異なります	【貸与奨学金】	【給付奨学金】
採用月の下旬頃	●奨学生証／奨学生のしおり／返還誓約書など配布 該当者は個別にポータル等で連絡します。	
11月下旬～1月上旬	●返還誓約書／返還に関する証明書類 印鑑登録証明書など提出（郵送・窓口）	
※次年度から毎年※ 12月上旬 ～12月中旬	●奨学金継続手続（説明会実施予定） ※卒業学年は除く 説明会の日時は後日掲示します。 無断欠席は、奨学生としての資格を失いますので、ご注意ください。	
※次年度から毎年※ 12月下旬 ～1月上旬	●インターネットによる継続願の提出 ※卒業学年は除く 期限までに所定の手続きをしない場合は、次年度以降の奨学金は「廃止」となります。	

※上記は予定となりますので、変更される可能性があります。

●貸与奨学金の返還

日本学生支援機構貸与奨学金は「借りるタイプの奨学金」です。

卒業後に返還することが必須なことを十分に理解してください。

将来の自分が無理なく返せるように、貸与する金額は随時見直しを行ってください。

★貸与金額の変更

貸与月額は変更が可能です。正式採用後の「返還誓約書」を提出いただいてからが変更可能となります。実際に大学生活を送ってみて、奨学金を借りすぎているなど感じる場合には、減額手続きをするなど不要な借り過ぎには十分に注意してください。

★返還が困難になった場合

奨学金の返還中に災害、経済困難、失業など約束どおりの返還ができない事情が生じた場合、割賦金の減額または返還期間の猶予を願い出ることができます。ただし、事情に応じた証明書の提出が必要です。返還が難しくなりそうだと感じたら速やかに日本学生支援機構に相談してください。

★無断で返還を怠った場合

- ✓ 延滞金（賦課率 5%）の発生
- ✓ 振替ができない状態が 4 回連続した場合は、電話・訪問等による督促
- ✓ 長期間延滞した場合、人的保証は法的措置により延滞金を含め残額を一括で請求、機関保証は保証機関による代位弁済の後に保証機関より一括請求

返還開始後 6 か月経過時点で延滞 3 か月以上の場合、個人情報情報期間にあなたの個人情報提供されます。これにより、クレジットカードが使えなくなったり、住宅ローンなどの各種ローンが組めなくなったりする場合があります。

返還が困難になったからといって、そのまま放置しても、返還義務が免除されることにはなりません。むしろ自分の置かれる状況は悪化します。困難な状況になったら放置せずに、日本学生支援機構へ相談してください。